いらっしゃいませ通信

多くの方のご批判を覚悟の上で、子どもにとって

百害あって一利なし

かもしれません。

便利なものには、必ずリスクが伴います。

毎日、私も使っている自家用車で考えてみると、車は実に便利で、車なしの生活は考えられません。

反面、交通事故や排気ガスによる公害といったことも起きています。

ですから、運転技能を身に付けるために免許を取らなければなりません。加えて違反の取りしまりや罰則を課せられています。

（そんな仕組が安全を守っています。）

子どもの世界を見ると、

私が子どもの頃にはなかったものが沢山あります。とても便利で面白くて、魅力的な道具です。

携帯やスマホ、そしてDS等のゲームが生活の一部になっています。タブレット型のPCで動画の視聴や対戦ゲーム等日々新しいものが提供されています。

（でも子どもが安全に使える仕組は？あるの？ないの？）

便利なものにはリスクがある

リスクとは……（どんなことが考えられるでしょうか。）

★安全なネット社会？？

。取りしまりってあるのかな。罰金とかあるの？

。保険とかもないよね。

。~~年齢制限~~はないよね。

。免許もいらないよね。

"SNS"とか、チャット、更新もないよね。便利だぞ

● 保護者の方が購入したらつかうことができる。

安全なネット社会にする仕組は？

☆安全な車社会にするために様々な仕組みがあります。

● 車を持っている人は、自分でお金を払って、保険に入っています。

● 必ず保険に入らなければならない。

● 18才以上

● 免許が必要　自動車の運転を練習して、安全に運転できる人が免許がもらえる。

● 免許の更新　3年～5年ごとに安全に運転できるか確認します。

● 警察による取りしまり　違反がないか常に調べて、違反者には罰則違反金支払いがある。

。ルールも規則もはっきりしてるよね。

その説明についてだれが考えるのは？

小学校では、情報モラルアップの授業をしています

高学年の児童対象に、情報モラルアップの学習をしています。講師を招いての学習は年に一回だけです。（ネットトラブル防止の為）

写真をアップすると、撮影時の情報が流出する可能性があるとか、写真のピースサインから指紋が取られる事案が起きている等の新しい問題に対処するような内容ではありません。

児童のネット環境が異なるので、専門的な内容ではなく、基本的なルールやマナーの指導が中心になっています。

（ゲームに関する指導はしていません。）

日々、進化しています

子どもたちが手にするものは、

ゲームの世界がどうなっているのか分かりません。正直私には。

より面白くするために、沢山の大人が知恵をしぼって新しいものをつくっているのは、間違いなさそうです。（テレビのCMでよく流れてます。）

ゲームの中で、つぶやいて会話のやりとりもできます。

（ですから大人は、大人が、）

今、子どもたちがどんなことをしているか、知る必要があります

「分からない」「知らない」では、対応を考えることができません。

子育てでよく言われることですが、

就学前…子どもの手をはなすな

小学校…手は放しても目ははなすな、

思春期…目は放しても心ははなすな、

私たち大人は、見守ることを躊躇してはなりません。今何が起きているか、しっかり見ていきましょう。

安全・安心を守るルールがあります。三郎丸小のきまりもその1つです。校区外には子どもだけで行かないという指導もしています。リスクから子どもを守るために必要と考えてのものです。